

12月9日、からすま京都ホテルの「桃李」にて忘年会と入会式を行いました。

山根拓也ワイズの段取りで、中華の美味しいコース料理を楽しみ、紹興酒をいただき大満足な忘年会になりました。その日に大橋さんと西脇さんの入会式も同時に行いました。忘年会の中での入会式ということになり、ある意味特別な感じの入会式になり、とても思い出に残るものになりました。



＝新入会おめでとうございます＝ ◆新入会員・紹介プロフィール◆

入会日:2023.10.24
 お名前: 大橋 和雅 (おおはし かずまさ) 47歳
 生年月日: 1976年4月22日
 ご住所: i石川県加賀市 (京都市南区上鳥羽)
 職業: (株)FSC (内装仕上げ)
 趣味: ゴルフ・旅行
 ネメット: 孝子 (たかこ) H A: 1月23日
 スポンサー: 山根弘丈Ys

入会日:2023.10.24
 お名前: 西脇 憲太 (にしわき けんた) 43歳
 生年月日: 1980年7月27日
 ご住所: 京都市南区吉祥院
 職業: 株式会社ニッチオートサービス (自動車販売・整備・保険)
 趣味: バレーボール
 スポンサー: 大東絢也Ys

クリスマス例会 2023年12月23日(土) 於:パルティール京都

書記 山根 拓也

2023年12月23日(土)に京都パルティール宇治にてクリスマス例会を開催しました。約40名の参加でワイワイと楽しい時間が過ごせました。

お子様たちのキャンド入場で始まり、音楽は京都南部を中心に活動されている「君影草ファミリー」の演奏を楽しみましたが、少し残念な事に小学生ドラマーとお母さまが急な発熱で参加できず、急遽エイブルクラブメンバーの今川みやysが音楽演奏に参加されて場を盛り上げて頂きましてお子様が音楽に合わせてダンスの様に踊る姿が愛くるしく楽しませていただきました。

そして、そのあと「ヒロ赤星」さんのマジックが始まり、お子様に沢山の風船で作った動物や弓矢・刀などを配って頂き会場内で弓を追いかけました。最後にヒロ赤星さん自身が大きな風船に入って飛び跳ねる芸を見せて頂き驚きの喚声が上がりました。クリスマスプレゼントはお子様用と大人用に分けて抽選会形式で行い全員にプレゼントが行きわたり喚声が上がりました最後に大きく輪になって「あわてんぼうのサンタクロース」を合唱して例会を終えました。



1月例会案内

2月例会案内

例会	23日(火) 半期総会(663回)TOF例会 (榎島コミセン)
	16日(火) 新年オークション(役員会) (祇園TAC)
役員会・OP	16日(火) (祇園・TAC)
三役会	9日(火) (宇治・コメダ)
イベント他	(未定) YMCAチャリティーバザー (京都YMCA三条本館)

例会	27日(火) 設立記念例会 (パルティール京都)
役員会・OP	20日(火) (榎島コミセン)
三役会	6日(火) (宇治・コメダ)
イベント他	24日(土) 榎島SSSサッカー大会 (西小倉運動公園)
	25日(日) 京都部CSチャリティーポーリング

Kyoto Able Y's Men's Club

京都エイブル
ワイズメンズクラブ
Bulletin
— プリテン —

クラブ主題 「どうするエイブルクラブ」
副題 ーみんなで考えようー

<http://www.e-kyoto.biz/kyoto-able-ys/>

2023.12
第34期3号
NO.341

三役
 会長 / 砂地一廣
 副会長 / 上澤正廣
 副会長 / 白濱廣史
 書記 / 山根拓也
 会計 / 浅森一恵

国際会長 Ulriink Lauridsen (デンマーク)

主題 "Let Your Light Shine"
「輝かそう、あなたの光を」
スローガン
"Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation"
「良いコミュニケーションは、全ての強力関係の基礎である」

アジア太平洋地域会長 利根川 恵子(東日本区 川越)

主題 "Be the light for change"
「変革のための光となろう」
スローガン
"Shine and empower through fellowship"
「親睦を通じて輝き、力を得よう」

西日本区理事 深谷 聡 (名古屋)

主題 "Let's illuminate the light of hope for the future"
「未来に灯そう(ともそう) 希望の光」
副題 "Let's recognize each other with our friends from all over the world"
「お互いに認め合おう 世界の友と」

京都部部长 武村 松一 (京都ウイング)

主題 "Make more friends"
「仲間を増やそう」

聖句

「主は国々の争いを裁き、多くの民を戒められる。彼らは剣を打ち直して鋤とし槍を打ち直して鎌とする。国は国に向かって剣を上げず、もはや戦うことを学ばない。」
 (イザヤ書 (旧約聖書) 2章4節)

占星術占星術の学者たちが帰ってゆくと、主の天使が夢でヨセフに現れて言った。「起きて、子供とその母親を連れて、エジプトに逃げ、私が告げるまで、そこにとどまっていなさい。ヘロデが、この子を探し出して殺そうとしている。」
 (マタイによる福音書2章13~15節)

「覚醒エイブル未来に向けて」

副会長 上澤 正廣



2024年(令和6年・辰)新年早々に北陸地方、能登を中心に大きな地震、津波が発生し甚大な被害が出ました。240名の方がお亡くなりになりました。まだ行方不明の方も数十名おられるようです。お悔やみ、お見舞い申し上げます。

エイブルクラブ設立35年目の年を迎えます。その年度にメンバー数「30名」にしようとして山根弘丈会長長期公言され、砂地会長長期に11名の入会者があり25名のクラブになりました。

東稜クラブを2005年にチャーターして以来20名に満たないクラブとして活動してきました。山根弘丈ys41歳で入会されて同じ世代の友人を入会に結び付けられ、その入会メンバーがスポンサーとなって新しい友人、知人を入会者にされ11名の増強になりました。元々は山根拓也ysが山根弘丈を入会者として尽力されたことが始まりだったと思います。35年の歴史の中で多い時には50名近く少ない時には13名と大きな変化の中のワイズ活動でした。メンバーが増えることは本当に未来に向けて大事なことで嬉しいことです。ある人から「いっぺんに多くの人が入会するとその中の1人が退会すると一緒に複数人退会するで」とも教えていただきました。ワイズ活動をどのようにしていくのか悩ましいとは思いますがこまめなEMCのMC(Membership&Conservation)が原則です。

新しいエイブルワイズメンズクラブで35周年乗り切りたいです。

強調月間	11月	BF	12月	CE
2023年11・12月				
例会案内	スマイル	BFポイント	ファンド	CSポイント
<11月例会> 在籍者数=22名 メンバー 16名 メネット・コメット 0名 ゲスト 2名 メイクアップ 1名 出席率 77.3%	<ニコニコ目標=50,000円> 11月 2,000円 12月 14,000円 <累計> 50,000円	<目標=1名> 現金 1,500円 切手 OP <累計> 円 現金 円 切手 P	<目標> クラブ内ファンド 100,000円 小計 0円	<目標=1名> CS 1,500P TOF 1,000P FF 500P ロールバック 500P Yサユース 2,000P YES 500P
<12月例会> 在籍者数=24名 メンバー 10名 メネット・コメット 21名 ゲスト 7名 メイクアップ 10名 出席率 68.0%			<累計> 円 じゃがいもファンド 304,688円 クラブ内ファンド 円	<累計> P

我がエイブルクラブの親クラブ、キャピタルクラブが創立40周年記念例会を迎えられ、ウェスティン都ホテルで盛大に開催されました。新旧メンバー11名が出席しお祝いを申し上げます。宴会ロビーに元日本区理事の故岡本尚男Y'sの写真のような西陣織の肖像写真で向かえていただきました。これはクラブへの貢献に対する感謝の気持ちで岡本 都メネットさんに送られたものでした。40年目のキャピタルさん、チャーターメンバーはさすがに少なくなりましたが、仁科保雄元西日本区理事やエイブルクラブ設立の委員長で大山Y'sの弟の大山孜郎Y'sと懐かしい方々とお話することが出来ました。

また、京都部でも部長職をなんども輩出されるクラブで昨年は石倉 尚部長が活躍されました。現在メンバーは約40名在籍され、一部式典ではYMCAサービスの活動が紹介され、記念品としてリトリートセンターに土木工事で活躍するユンボ(掘削機械)が贈呈されました。地域奉仕活動では重度の福祉施設の支援や目の不自由な方を朗読で支援するメネットさんの活動も紹介されました。長年、継続した活動はエイブルのよき見本ともなっています。

二部は記念コンサートで4名の障がい者のグループが手話と歌で独自の表現で聴衆に強くアピールされみんながハッピーにつながればとの思いを表現されていました。続いての三部ではオープニングにJAZZミュージックが4人のミュージシャンによって華やかな演奏が披露されました。ボーカルは杉山千絵さんで関西を中心に活躍中のメンバーとの素晴らしいひと時となりました。いずれの企画もおしゃれで大人の雰囲気ですがキャピタルクラブと関心させられました。ますますのご活躍を祈念いたします。おめでとうございます。



11月9日木曜日、19時より祇園会館4Fにある「イーストアベニュー323」において3クラブ合同(エイブル・東稜・ウエルクラブ)例会が東稜クラブのホストで開催された。

会場となったイタリアンの「イーストアベニュー323」は以前オールデイズの店でエイブルクラブが例会をした場所で非常に懐かしかった。また、月1回のエイブルでオプション例会となった3クラブ合同例会に13名(藤尾主事を含む)出席し総勢37名の盛会となった。ホストクラブの東稜さんが目標とされていた35名を達成されて一安心(35名を切ると演者さんのギャラが赤字になるらしい)3クラブの会長の点鐘で始まった例会は食事まえにオペラ鑑賞があり演者の谷本綾香さんの声に驚かされた。それ以上に谷本さんの衣装が気になって仕方がなかった。和気あいの例会の2時間はアツという間に過ぎ去り最後にエイブルクラブの砂地会長より次回はエイブルがホストしますとアピールし閉会となった。人数の多い例会はやっぱり楽しいね



2023年11月12日(日)ワイズメンズクラブ京都部主催のワイズデーが「京都市動物園」で開催されました。テーマは「京都とラオスとの絆・ゾウに飼育飼料を!」日本国・ラオス人民民主共国外交・関係樹立60周年の記念事業として、2014年ラオスから京都市動物園にゾウ4頭が寄贈されました

今年、京都市動物園開園120周年を迎えられた京都市動物園のゾウの飼育飼料を寄付し、地域、自然を深く意識した事業としたい。そして一般来園者にも動物にちなんだサーキットクイズを楽しんで頂き、ワイズメンズクラブの認知度を高め、地域の活性化に貢献したい!の思いのワイズデーでした。

午前9時正面入り口前でオリエンテーション、それぞれの立場へ移動、エイブルクラブは「キリン飼育」の前で来場者の人たちのクイズ投票用紙の問題の説明と回答受付を11時40分まで砂地会長、大山、上澤で担当しました。

肌寒い一日ではありましたが多くの親子連れの人たちが途切れなくクイズに挑戦されていました。園内3か所にクイズ場所を設置されすべて終われば本部で動物絵柄のクリアファイル、お菓子と交換されていました。午後は子供に気分で見園を見て回り知らない動物、鳥等々に感動しました。午後2時から以前飼育されていた「おさるさん」飼育場で記念撮影があり散会となりました。400名のワイズ関係の人たちが参加されました。



2023年11月21日(火)ホテルエミオン「焼肉・一寸法師」(JR梅小路駅北)に於いて新しく入会されたメンバー、1月入会予定の岡田久氏を含めて15名が参加して有意義な懇親会でした。

2023年6月から、山根弘丈ys、荻野貴司ys、澤島孝典ys、大東絢也ysのスポンサーで10名の入会がありなかなか入会歓迎会ができないままでしたが山根拓也ysお世話で「焼肉・一寸法師」をお世話していただき、柔らかくて美味しい焼肉を頂きました。

新入会者6名参加で意義ある懇親会となりました。短期間の入会でお名前、お顔が覚えられないのですが…このような場を作りワイズメンズクラブの活動を理解していただくようにするのが先輩たちの努めだと思っております。

2023年11月26日(日曜日)第17回京都YMCAチャリティーランが嵐山運動公園にて開催されました。昨年に続き嵐山運動公園での開催で当日の設営準備等々まとめられていて、当日7時30分からの設営も1時間かからずできました。

晴天の元肌寒く感じましたが、競技は10時、クォーターマラソンスタート、10時30分、小学生駅伝、11時、なかよしラン&ウォークスタートで3種目は予定の通り行われました。嵐山運動公園での開催は昨年に続き2回目ではありましたが、小学生駅伝の参加者が6チーム24名と少なく盛り上がり欠けましたが競技は予定通り午前中に終わることができました。大山ysと上澤の参加でした。

支援金は競技参加費、寄付金合わせて933,000円でした。課題として、開催場所と開催時期の設定、競技種目の検討、競技参加者を増やすための企画、共産支援などのかつ動、ワイズメンズクラブとの協力のあり方、飲食など次回開催に向けた取り組みが急務だと思います。

